

【福島市】

会 議 名	平成30年8月30日定例記者会見
日 時	平成30年8月30日（木） 午前9時45分～10時10分
場 所	庁議室

発言者	内 容
広報課長	<p>開会</p> <p>それではただいまから定例記者会見を始めます。本日は市からの発表事項が5件となっています。それでは市長よろしくお願ひします。</p>
市長	<p>市からの発表事項</p> <p>地域づくりを楽しく学んで、あなたの老後の生活に役立てませんか</p> <p>～「地域ふれあい元気づくり楽校」事業をスタートします～</p> <p>はい、改めておはようございます。それでは私から発表をさせていただきます。</p> <p>まず一つ目は「地域づくりを楽しく学んで、あなたの老後の生活に役立てませんか」ということで「地域ふれあい元気づくり楽校」事業をスタートさせます。</p> <p>地域包括ケアシステムの確立というのが非常に大事になっていきますが、この大きな柱は地域住民が共に支えあうということですので。高齢者の皆さまも支えられる側だけではなく一緒に支えあうというのが今後大事になってくるわけでありまして。</p> <p>そうしたことで今回この事業を進めるわけですが、3の目的の表にありますように、本市では介護を必要とするような方ではない元気な方が高齢者全体の8割いらっしゃいます。この8割の元気高齢者の力を地域のケアシステムのなかに取り込んでいこうというのが3の①の目的です。そしてこういう事業をすることで高齢者の居場所づくりの拡大、地域づくりの拡大を図っていこうというのが②です。そして③が高齢者が安心して暮らせる地域づくりを進めていくこととなります。</p> <p>4の内容にありますように、地域づくりに必要な知識についての講義やワークショップを開催いたします。全5回ということでそれぞれ専門的な講師をお招きして講義をし、高齢者の地域参加のリーダーを育成しようというのがこの事業であります。4にありますように、対象者については9月の市政だよりで募集を予定しています。概ね65歳以上の方で50名を募集いたします。1点目は以上であります。</p>

福島市体育館・武道場（NCVふくしまアリーナ）再オープン日決定！

2点目は、福島市体育館・武道場が再オープンする日が決定したということでもあります。

福島市体育館・武道場はネーミングライツが決定していて「NCVふくしまアリーナ」ということになっております。再整備を進めていたこの施設の工事がほぼ完了しております、10月21日に再オープンします。3にありますように、オープニングの日にはオープニングセレモニーを実施するとともに、オリンピックを招いて小学生を対象にしたスポーツ教室を実施したいと思っております。

体育館の概要はお手元の図面の通りです。今回の特徴は、アリーナと武道場の床が弾力性のある床になっています。特に武道場は私も行ってきましたがフワフワと弾力性があるなという印象です。それから観客席はないのですが、2階にランニングコースを新設しております。それからダンスバーや鏡のある軽スポーツ室を新設し、鏡を見ながら楽しくダンスなどができるなど女性や子どもたちへ向けた部屋も用意しております。他にもラウンジ、ミーティングラウンジ、エントランスホール、授乳室、救護室、エレベーター、備蓄倉庫といったものも新設しておりますし、太陽光発電設備、蓄電池、非常用発電機も新設しています。環境にやさしい、環境に配慮した施設ということにしております。駐車場の方はご覧の通りで、障がい者用も整備していますし、旧来の施設に比べると全体で50台ほど増やしております。資料ではいまいちアピールポイントになっていないのですが、先ほど申し上げた障がい者用の駐車場をはじめ、スロープ、エレベーター、多目的トイレ、それから車イスのまま入れるシャワー室を設置しております、ユニバーサルデザインに配慮した施設になっております。2点目は以上になります。

東北戊辰戦争の引き金は福島市でひかれた

～戊辰戦争から150年「福島の戊辰戦争～幕末の動乱と福島藩」展示～

3点目は、戊辰150周年の関係で、資料のタイトルにありますように「東北戊辰戦争の引き金は福島市でひかれた」ということでもあります。これがこのイベントの内容になっていますが、「福島の戊辰戦争～幕末の動乱と福島藩～」という展示を行います。資料のリード文をご覧くださいと分かりますが、戊辰戦争時の福島市は、長楽寺というお寺さんに西軍、いわゆる政府軍の奥羽鎮

【福島市】

撫総督府軍事局というのが置かれまして、会津攻めの拠点になっていました。そして世良修蔵という強硬派の総督府の下参謀がいて、彼は強硬に会津を討つべしとやってきました。その一方で会津を助きたい仙台・米沢両藩の思惑とぶつかって、結果的には仙台藩士に福島の藩士も一緒に行っていて、世良修蔵を引き立てて惨殺するという事件がありました。これが引き金になって奥羽越列藩同盟が結成されて、東北における戊辰戦争が始まったということでもあります。その点では、福島が東北戊辰戦争の発端の地となっています。9月1日から9月17日まで、この西軍の拠点が置かれた長楽寺におきまして、3の展示テーマにありますがこういった内容の展示会を実施するものです。

今回、目玉としては長楽寺にある資料で世良修蔵の密書、それから、世良修蔵が持っていたミニエー銃の実物の展示をいたします。戊辰150年という与会津、二本松、白河が注目されますが、福島の戊辰戦争という面にも市民の皆さまはじめ、目を向けていただければありがたいと思います。

市の戊辰150年関係の事業としては4にありますように特別講座を9月6日に開催いたします。それから展示解説と長楽寺フィールドワークを9月10日に開催いたします。いずれもすでに募集はかけていて、残念ながらもう募集いっぱいという状況になっています。報道機関向けの内覧会を8月31日午後2時から3時まで開催しますので、ぜひ皆さまには足をお運びいただければありがたいと思います。

あと西地区ふるさとの歴史再発見事業というので、世良修蔵が捕らえられた当時の旅館の元客自軒という建物が民家園にあるなど、本市には歴史の一節があります。同じ民家園のなかに旧広瀬座という昔の芝居小屋があって、そこで戊辰をテーマにした演劇公演を11月4日に実施します。これはまた別途ご案内申し上げたいと思います。

福島市の障がい者雇用状況について

それから今様々な報道になっています、障がい者雇用につきましてご報告を申し上げます。市のほうでも少し遅れていましたが、調査をいたしました状況を公表させていただきます。

今年度の福島労働局に報告した雇用率は6月1日現在で1.90%でした。

改めて今回確認しましたが、福島市はどのようにこれまでやってきたのかを申し上げますと、2にありますように職員の採用時に障がい者手帳による確認をきっちり行っています。それ以降は毎年家族等調書というのをを出していただいていますので、それによって障がいの異動があるかどうか確認していました。

【福島市】

今回改めて全職員分の家族等調書とともに障がい者手帳を再確認した結果、本市の場合は逆に、障がい者雇用率に算定されるべき職員2人、重度の職員が抜けていたと判明しました。結果としてみれば2.20%ということで、先に労働局に報告した数値を上回る結果になりました。その点では甘い面もありましたが、我々とすればきっちり障がい者手帳を確認するということをやっていたので、水増しの数値になっているということではありませんでした。

なお、現在の数値は5にありますように、8月1日付で新たに重度の障がい者の方を雇用した結果、2.34%ということで法定雇用率2.5%には達しませんが、あと2名という状況にまできています。

我々としてもとにかく障がい者雇用を達成したいということで、これまで報道等にはしっかりとした形では発表せず市の広報にとどめていましたが、9月に実施します採用試験におきまして、障がいのある方を対象にした採用試験を今回初めて実施いたします。すでに8月20日から募集の受付を始めていますので、この問題が発覚する前に我々としてはぜひ障がい者の方の雇用を進めたいと、雇用試験を実施しています。採用1名ではまだ足りないんですけども、法定雇用率を達成するべく努力していきたいと考えております。

福島市の魅力を30秒に凝縮してPR

～Creative Summer Camp2018 現地発表会開催～

最後は、「福島市の魅力を30秒に凝縮してPR～Creative Summer Camp2018 現地発表会開催～」についてです。

これは6月補正で計上したんですけども、若手クリエイターのための映像制作型キャンププログラム「Creative Summer Camp」というのを本市として立候補しまして、実施することになったものです。

これは全国から若手クリエイターに集ってもらって、地域でキャンプをしてもらい、その地域の魅力を発信してもらって、コマーシャルをつくろうという事業です。

本市では7チーム合計20名の方がすでに市内ロケハンとかワークショップを通じてやっております、8月31日から9月1日にかけて市内で撮影・編集を行いまして30秒のコマーシャルを発表するということでもあります。

日時は9月2日午前10時から11時半まで、こむこむ館1階のにぎわい広場にて実施いたします。そこで概要を説明し、プレゼンテーションを行ったうえで審査・講評となります。審査員は5の通り、発表者は4の通りであります。このCMに関しては8に

【福島市】

	<p>ありますように9月22日に東京渋谷ヒカリエで行われるCreative Summer Camp最終発表会で広告営業界の第一線で活躍する審査員から最終審査を受けて最優秀に選ばれたコマーシャルは11月以降に渋谷スクランブル交差点にある屋外ビジョンで放映される予定です。私からの発表は以上です。</p>
広報課長	<p>それでは質疑応答に移ります。ご質問のある方は挙手・指名ののちご発言をお願いします。それではどうぞ。</p>
記者	<p>障がい者雇用について一点、2人というのは入庁してから障がい者になられたのですか。</p>
人事課	<p>入庁されてからという方が1名、入庁されて職員的生活を経過するなかで新たに障がい者手帳を保有するに至った職員の方が1名です。</p>
記者	<p>いずれにしても確認漏れということではないんですよね。</p>
人事課	<p>先ほど市長からもありましたように、家族等調書という形で確認はしていましたが、今回改めて調査をさせていただいた中でお二人が判明したということであります。</p>
記者	<p>ありがとうございました。</p>
広報課長	<p>次の方いらっしゃいましたらお願いします。</p>
記者	<p>今の障がい者雇用状況に関してですが、あと2人まで来たということですが、これはあと2人重度の方を雇用するということですか。</p>
市長	<p>いや、重度の方ではなく、重度の方は2人にカウントされますので、1人にカウントされる方の2人分ということです。重度の方であれば1人で達成ということです。</p>
記者	<p>はい、分かりました。</p>
記者	<p>障がい者雇用の採用試験なんですけど、正規職員を採用することでもいいのかということと、受験資格、年齢であるとか身体障害・精神障害などの受験資格についてお伺いします。</p>
市長	<p>私からまずは、これは正規職員です。具体的な要件については担</p>

【福島市】

	当からご説明します。
人事課	年齢要件につきましては昭和63年4月2日から平成13年4月1日までに生まれた方ということで、学歴の方は問いません。資格の方は身体障がい者手帳の交付を受けている方で、自力で通勤、介助なしに職務の遂行が可能で、活字印刷の出題および口頭による面接試験の対応ができる方です。
市長	障がい者向けの採用試験は6月1日の雇用率が判明しまして、当時我々の認識とすれば1.9%だったわけです。その点では2.5%とのかい離があるので、普通の試験のなかで障がいのある方を採用するというだけでなく、専用の試験を設けてでも採用を進めるべきだと議論をしまして、9月の市の採用でいうと第2弾になりますけども、そちらの方に新たな仕組みとして取り入れて実施をしようというものであります。
広報課長	他にありましたらお願いします。発表事項に関するご質問はよろしいでしょうか。それでは最後に、その他皆さまの方からなにかご質問がありましたらお願いいたします。
記者	一昨日の記者会見でもあったのですが、サン・チャイルドの方はその後なにか新たな動きはあるのでしょうか。
市長	はい、ひと言でいうとまだです。保管場所を今選定している段階です。まず保管場所を決めないとなかなか先に進めないというところですね。先日も申し上げましたように解体・撤去する場合でもそれなりの技術が必要ですし、作業自体は2日程度で済むと聞いていますが、事前の準備をしっかりとしないといけませんので、今は事前の調整を行っている段階です。
記者	分かりました。
広報課長	その他ありますでしょうか。
	閉会 他にご質問がないようですので、以上をもちまして、定例記者会見を終了いたします。